

# 大丈夫！認知症をあきらめないで

## 治療とケアと 介護家族への支援

藤本さんは滋賀県立病院の勤務医だった1990年に「もの忘れ外来」をスタート。認知症の診断治療の経験を積み、99年、藤本クリニックを開業した。

「認知症の治療は薬物療法と非薬物療法があるんですが、投薬してお終いではなく、支援という非薬物療法の重要性に気づかせてくれたのは患者さんご本人の「憶えられなくても、まだ働きたい」「社会の役に立ちたい」といった切実な声。このクリニックは認知症患者さんとご家族の思いにこたえる支援



藤本クリニックの「仕事の間」の様子。若年・軽度認知症の人たちの「働きたい」思いに応えようと、スタッフがネットなどで探してきた「材料を同じ長さに切って、数えて袋に詰める」といった内職の仕事をお願いしている。もちろん仕事なので、納期や検品は厳しい。

「基地」なんです」。04年には、若年認知症（18歳から64歳で発症する認知症）や軽度の認知症の人の社会参加を支援する「デイサービス」もの忘れカフェを、11年には内職の仕事で働くことが出来る「仕事の間」を開業。かかりつけ医と病院のネットワークづくりや専門職の育成、家族への支援、相談活動など、活動は多岐にわたる。

「若年・軽度認知症の人を介護サービスにつなぐ」では、藤本クリニックの支援策を、具体的な例を挙げて考えてみよう。50歳で若年認知症と診断された男性会社員。従来なら、告知からすぐ

に退職したほうが、藤本クリニックでは、男性の職場と協力して、仕事内容を変更したり職場環境を改善したりして働き続けられるように支援。症状が進んで退職した後は「仕事の間」で週1回、内職の仕事に参加し報酬を得る。内職の仕事も困難になると「デイサービス」もの忘れカフェで仲間づくりやボランティア活動などに参加。このように告知直後から認知症のステージに応じた支援を切れ目なく打ち出すことで、男性は社会の一員として暮らし続けられるわけだ。

「診断後1年半働き続けられれば、障害年金が受け取れるようにな」と、うれしくなるんですけど、うれしくなるんです。本人は忘れちゃってますけどね（笑）。今後はスタッフと一緒に認知症の人の総合的なケアができる地域づくりを、藤本さんは言う。

藤本クリニックの活動は、いまや滋賀県内の認知症医療とケアをつなぐ中心的存在で日本でも初めて「認知症疾患医療センター診療所型」に指定された。「仕事の間」に通う男性が、少額ですが自分で稼いだお金で妻を食事に誘った話などをご家族から聞

「人間、食って寝るだけじゃあつまらん」と嘆いていた。もし、父が藤本先生に診てもらっていたら、どんなホッペを語ったろうか？高年齢になっても認知症になっても社会の一員として尊敬をもって暮らし続けられる地域を、私たちがつくりたいと思う。

## 27 親の老後を考える

2025年、認知症の人は現在の約1.5倍の700万人を超えるという。その対策として昨年1月、新オレンジプランが発表された。12の省庁が一丸となって、認知症の人が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられる社会を実現する、というのが。その先駆けとして注目を浴びているのが、治療とケアと家族への支援を包括的に提供する滋賀県守山市の藤本クリニックの取り組みだ。中でも若年・軽度認知症の人の社会参加を促す「仕事の間」は大きな反響を呼んでいる。藤本直規院長にうかがった。

**取材協力 医療法人 藤本クリニック**  
 診療科目/認知症の診断・治療、外来リハビリテーション(心理教育)、介護相談、認知症専用デイサービス など  
 滋賀県守山市梅田町2-1 セルバ守山303  
 TEL.077-582-6032  
 TEL.090-3160-6648(携帯電話)  
 時間外連絡先 TEL.090-7347-7853  
 http://www.fujimoto-clinic.net/

**Interview**  
 医療法人 藤本クリニック 院長 藤本 直規 医師  
 1952年生まれ。京都大学医学部卒業。医学博士。90年滋賀県立成人病センターに「もの忘れ外来」を開業し認知症診療にあたる。99年守山市に認知症専門の藤本クリニックを開業。日本認知症学会専門医・理事、日本神経学会専門医、日本老年医学会老年病専門医。「認知症の医療とケア」など著書多数。

## 行政通信

普段何気なく利用しているサービスや、地元の楽しいイベントなど行政の取り組みは多岐にわたります。このコーナーでは、快適に過ごせる市民向けサービスやお楽しみ情報などを紹介していきます。

### 西宮市

### スイスデザイン展

～知られざる「デザイン大国スイス」の全貌を紹介する日本初の展覧会～

2014年の日本とスイスの国交樹立150年にあわせて企画されたスイスデザイン展。近代デザインの草創期から、その開花を迎える20世紀中葉、そして多様な価値観とアイデアの展開する現在まで、世界に向けて発信されたさまざまなデザインを紹介します。

- 日時：4/2(土)～5/29(日) 10時～17時(入館は16時半まで)  
 ※休館日:水曜日(5/4(水・祝)は開館、5/6(金)は振替休館)

- 場所：西宮市大谷記念美術館(西宮市中浜町4-38)

- 入場料：一般800円/高大生600円/小中生400円  
 ※ココロカード・のびのびパスポート持参の小・中学生は無料。65歳以上の市内在住者は400円、障害者割引あり(いずれも要証明書)

- お問合せ・お申込み：西宮市大谷記念美術館 TEL.0798-33-0164



玩具(スイスの赤い牛) ジェラルド・ベトレマンド 1974年

### スイスデザイン展 ワークショップ 「オリジナルSIGGボトルをつくらう」

ボトルに自由に絵を描き、コーティング仕上げをして世界にひとつだけのオリジナルボトルをつくらう。

- 日時：4/10(日)・5/1(日) 各日13時～14時・15時～16時
- 場所：西宮市大谷記念美術館 講堂(西宮市中浜町4-38)
- 参加費：2,500円(ボトル代、その他材料費込)
- 定員：各回20名
- 対象：年齢制限なし(小学生以下の方はできるだけ保護者同伴をお願いします。小学生未満は要保護者同伴)
- 申込方法：TELにて(0798-33-0164) ※9時～17時 ※先着順

### 芦屋市

### 第28回 芦屋さくらまつりを開催

- 日時：4/2(土)・3(日)11時～20時
- 会場：芦屋川東側道路(大正橋～業平橋)・芦屋川河川敷・松ノ内緑地
- 内容：芦屋川河川敷・松ノ内緑地での特設ステージイベント等 ※日没から桜のライトアップ(3/26～4/10)
- 緑日：商店街加盟店など約40店が出店

- まつりボランティア募集！  
 当日の清掃等、お手伝いいただけるボランティアを募集しています。詳細は「あしや市民活動センター(0797-26-6452)」まで ※当日参加のボランティアも「あしや市民活動センター」で受付しています。

- お問合せ：芦屋さくらまつり協議会事務局 TEL.0797-38-2007(市民参画課内)



## CLポイントアプリをダウンロードしよう

### お店を探す

### CLポイントアプリは無料でダウンロードしていただけます。

「CLポイント」で検索してアプリをダウンロード  
 CLポイントアプリはiPhoneの「App Store」や、アンドロイドの「Google play」で無料でダウンロードできます。



「新規登録」をタッチし、基本情報を入力！  
 (パスワードは控えておいて下さい)

今なら 100ポイントプレゼント！  
 ※先着1,000名

### 注文時に

1 店舗情報の画面を提示して特典を受ける  
 ※店舗によっては予約が条件になる場合があります。【期限は3月末まで】



### 会計時に

2 アプリ内のポイント画面「貯める」をクリックしてQRコードを読み取ると来店ポイントが貯まる



## CLポイント加盟店 まだまだ募集中!

導入費・掲載費無料  
 CLポイント問合せ先 [E-mail] clpoint@citylife.com [FAX] 06-6368-3505